



2023年6月16日

各 位

会 社 名 株式会社アイチコーポレーション
代表者名 取締役社長 山 岸 俊 哉
(コード番号6345 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経 理 部 長 奥 村 匡
(TEL 048-781-1111)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社豊田自動織機について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2023年3月31日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|------------|-----|-------------|-------|------|---|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 株式会社豊田自動織機 | 親会社 | 53.9 | — | 53.9 | 株式会社東京証券取引所 プライム市場 株式会社名古屋証券取引所 プレミア市場 |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社は株式会社豊田自動織機であり、当社の議決権の53.9%を所有しております。

親会社の企業グループの中での当社の位置付けは、産業車両事業での特装車両の製造および販売を担当しており、親会社の従業員1名が当社の取締役（監査等委員）に就任しております。

親会社との営業取引は、当社製品および部品の販売、部品の購入を行っており、一般的取引条件と同様に価額決定がなされております。

また、親会社が運用する「キャッシュマネジメントサービス」に余剰資金の預け入れをしておりますが、預け入れ金利につきましては、市場金利を勘案した合理的な利息が設定されております。

当社の事業活動につきましては、経営情報の交換等、親会社等又はその企業グループとの連携を密にしておりますが、事業の棲み分けがなされており、事業活動上の制約はなく、現状、当社独自の経営判断を行っており、親会社からの独立性は十分に確保されていると認識しております。

(役員・監査等委員の兼務状況)

(2023年3月31日現在)

| 役 職 | 氏 名 | 親会社等又はそのグループ 企業での役職 | 就 任 理 由 |
|----------------|---------|--|---------------------|
| 取締役 (監査等委員) | 青 沼 健 二 | 親 会 社 株式会社豊田自動織機 理事トヨタL&Fカンパニー 事業企画部長 | 経営体質強化のため当社から 依頼 |

(注) 当社の取締役8名(監査等委員4名含む。)のうち、親会社との兼任者は当該1名であります。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(2023年3月31日現在)

| 種 類 | 会社等の 名称 | 所在地 | 資本金 (千円) | 事業の 内容 | 議決権等 の被所有 割合 (%) | 関連当事者 との関係 | 取引 の 内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-------------|----------------|------------|-------------|-------------------------------------|---------------------------|---|------------------|--------------|-----|--------------|
| 親 会 社 | 株式会社 豊田自動織機 | 愛知県 刈谷市 | 80,462,672 | 自動車・ 産業車 両・繊維 機械等の 製造販売 | 53.9 | 特装車の販売 および部品の 販売・購入 役員の兼任 資金の預託 | 預け金 (純額) ※ | 968,463 | 預け金 | 37,865,486 |

(注) 取引条件および取引条件の決定方針等

※ 預け金につきましては、株式会社豊田自動織機が運用するCMS(キャッシュマネージメントサービス)による取引であり、市場金利を勘案した合理的な利息を設定しております。また、取引金額においては純額で表示しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が支配株主グループとの営業取引を行う場合には、少数株主の保護の観点から取引状況等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、経済的合理性にかなう意思決定をしております。

また、支配株主グループとの重要な取引については、独立社外取締役で構成する特別委員会を設置し、取引状況等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、当社の利益を害さないようその妥当性の判断を行っております。

以 上